

Weekly report

山形中央ロータリークラブ クラブ会報

CLUB NEWS

2016-2017年度国際ロータリーテーマ/人類に奉仕するロータリー

vol.
1119
2016-2017
MEETING

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック 山形中央ロータリークラブ「ロータリーライフの楽しさを感じよう!」

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30~13:30(但し第5週は18:30~) 会場 ホテルメトロポリタン山形

- | | | |
|----------------|--------------|---------------------------|
| ■ 会 長 小泉 俊 哉 | ■ 職業奉仕 金子昌弘 | ■ 副 幹 事 石山徳昭 |
| ■ 会長エレクト 奥山 宏 | ■ 社会奉仕 今野久仁正 | ■ 会 計 川合勝芳 |
| ■ 副 会 長 中川清美 | ■ 青少年奉仕 本間雅之 | ■ S A A 朝倉克尚 |
| ■ 直前会長 丹野秀樹 | ■ 国際奉仕 長橋正人 | 国際ロータリー会長 ジョンF.ジヤーム(アメリカ) |
| ■ クラブ管理運営 小林敏郎 | ■ 幹 事 金子将人 | 第2800地区ガバナー 長谷川憲治(山形) |
| | | 第5ブロックガバナー補佐 中山 真一(山形西) |



◆日時/2017.6.6.12:30 ◆例会場/ホテルメトロポリタン山形 ◆ソング/国歌・奉仕の理想



会長挨拶



6月に入りいよいよ会長のお役目も終盤となりました。今日は私の人生の終盤について考える、『終活』についてお話をしたいと思います。終活とは皆さんご存知のように『人生の終わりの為の活動』です。それを気軽に考えてみる事を『プチ終活』と言って、このプチ終活は早ければ早いほど良いそうです。

まずは第一の終活は『断捨離』です。私も『よしやってみよう!』と始めるのですが、あまりの物の多さに途中で挫折です。数年前になります、独り住いの叔母が亡くなり子供がいなかったので私たち、甥っ子が集まり、遺品の整理をした訳ですがやはり処分する事が難しく、

その時から自分で判断出来るうちに、身軽にしておくべきかなと感じていました。これまで出番の無かった物は、これからも出番はないらしいです。今使っていない物は手放しても後悔する事は無いから、思いきって捨ててみる。今年になってようやく年賀状も過去2年分を残して処分しました。

あとは、想い出深い写真や手紙が難問ですが沢山の物を残して残されたこども達に負担をかけないように、いまから始めようと思っています。先に延ばそうとすればするほど大変になってくると思います。みなさんも少しでも早いうちに始める事をお勧めします。ちなみに、しっかり準備ができると、心もすっきり穏やかになり、長生きできるそうです。

ニコニコ情報

小泉俊哉 / 今日の手作り臨場感あふれる裁判、安部先生はじめ皆様ありがとうございました。第二裁判もお願いします。

丹野秀樹 / 出演皆様の名演技素晴らしかった。横川さん社長就任お目出とうございます。

6月 会員誕生・創立企業日

誕生日 企業創立記念日
長谷川淳 深瀬隆志 江目祐一 (株)丸江製作所



本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	41名	—	28名	—
修正出席	41名	29名	26名	89.66%
他クラブでメイクアップされた会員				

「カチカチ山裁判」の意図

ーウサギによるタヌキの殺害未遂事件ー

プログラム委員長 新沼 悟

企画 阿部美春



大人や子供にも馴染み深いのが昔話、昔話が語りつがれているのは、人として大切なもの、例えば「優しさ」「協力」「勇気」「忍耐力」などに価値観を込めて生きてきた日本人ならではの伝統精神があるからだと思います。

道徳教訓の話しもあれば、怠け者など人の悪い面も含め、様々な面を垣間見ることができます。昔話には人間性全てが語られていると言えるのではないのでしょうか。

最近auのCMに、桃太郎・金太郎・浦島太郎の3太郎が出ていることを皆さんお気づきだと思います。テーマを家族とし家族割りでみんなが幸せになれるということをお伝えしようとしております。CMではかぐや姫と結婚してしまい、かぐや姫のお姉さんが乙姫で「こっちも家族だったのか〜い!」という内容です。また他社でも桃太郎に焦点をあて、テーマをかえてCMがつくられております。

また、ある学校では、桃太郎を鬼の視点で物語を書きかえたらどうなるか?という授業をされている学校もあるようです。それならば、浦島太郎を乙姫の視点にかえて考えてみるのも面白いでしょう。

また、「ウサギとカメ」の話しを外国人に読ませたところ、どうして亀は兎に声をかけなかったのか?もしかしたら兎は病気で横になっていたかもしれない、と。私達は昔から聞いてきた話しに今更疑問をいただくことをしないでしよう。

物の見方、考え方、捉え方を変えると、無限の可能性がひろがってきます。そのような意味でも、昔話の主人公が訴えられる設定に基づいて仮想裁判を行います。単なる寸劇ではありません。物語を現実の場に持つことで、もし皆さんの家族や社員が兎、あるいは、タヌキ、おじいさんの立場なら?また、それぞれの立ち位置の中で展開する弁護人側と検察官側の両者の感情を、自分の立場におきかえ重ねあわせた場合、どのように考えるでしょうか。

本日、プログラム委員会全員で物語を展開致します。皆さんに見ていただくのは、被害者のタヌキのポン太と、おじいさんの証人尋問、それにウサギのピョン吉に対する被告人質問の場面です。意義ある時間になりますよう、プログラム委員会一同、精一杯頑張ります。

最後に、お忙しい中、起訴状及びシナリオを作成して下さいました安部敏会員に、この場をかりて感謝の意を表したいと思います。有り難うございました。

主演

- ・ナレーション 横川恵三
- ・代表裁判官役 安部 敏
- ・弁護人役 新沼 悟
- ・ウサギのピョン吉役 板垣喜代志
- ・おじいさん役 玉ノ井憲史
- ・タヌキのポン太役 本間雅之
- ・検察官役 阿部美春



山形中央ロータリークラブ
クラブ会報

CLUB NEWS

2016-2017年度国際ロータリーテーマ/人類に奉仕するロータリー

vol.
1120
2016-2017
MEETING

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック 山形中央ロータリークラブ「ロータリーライフの楽しさを感じよう!」

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30~13:30(但し第5週は18:30~) 会場 ホテルメトロポリタン山形

- | | | |
|----------------|--------------|-----------------------------|
| ■ 会 長 小泉 俊 哉 | ■ 職業奉仕 金子昌弘 | ■ 副 幹 事 石山徳昭 |
| ■ 会長エレクト 奥山 宏 | ■ 社会奉仕 今野久仁正 | ■ 会 計 川合勝芳 |
| ■ 副 会 長 中川清美 | ■ 青少年奉仕 本間雅之 | ■ S A A 朝倉克尚 |
| ■ 直前会長 丹野秀樹 | ■ 国際奉仕 長橋正人 | 国際ロータリー会長 ジョン F. ジェーム(アメリカ) |
| ■ クラブ管理運営 小林敏郎 | ■ 幹 事 金子将人 | 第2800地区ガバナー 長谷川 憲治(山 形) |
| | | 第5ブロックガバナー補佐 中山 真一(山 形 西) |



◆日時/2017.6.13.12:30 ◆例会場/ホテルメトロポリタン山形 ◆ソング/我らの生業



会長挨拶

今日は昔父から聞いた話をしたいと思います。



日本の大手化学メーカーである、帝人が米沢に設立され、国内で初めてレーヨンの工業生産に成功した秦逸三さんの事はあまり知られていないのですが、秦氏は米沢高等工業学校(現・山形大学工学部)の教授としてレーヨンの研究に没頭され、当時はカイコからまゆを取る天然繊維(絹糸)を作る事が主流でしたから、あまり聞き慣れない化学繊維は見向きもされなかったのですが第一次世界大戦により、外国糸の輸入が減少した事を受けて高値で取引された事もあり、次第にせいさんを軌道に乗せていったそうです。大正7年に工場を広島に移す事になりましたが、大学発ベンチャー企業の先駆けとも言われています。父は今も帝人が米沢にあったらどうだったのかなとよく言っています。

それから米沢牛ファンの方チャールズ・ヘンリー・ダラス

と言う名前をご存知ですか? 東大の前身の東京開成学校の教授として日本に招かれていた時、米沢の興譲館内に設立された洋学社の英語教師となっていました。米沢を去る時自分のコックに牛肉屋を開かせそれが米沢の牛肉やの元祖になったそうです。また米沢から一頭牛を連れて帰り、東京や横浜でイギリス人仲間にその牛をご馳走したところその美味しさを賞賛され米沢牛として売り出し、大評判になり『名産米沢牛』の名が世に広まったのだそうです。

一昨年に米沢への帝国人造絹糸(現帝人)設立から100年を記念し胸像が米沢市に寄贈されました。建立場所は米沢市松ヶ岬公園第二公園(参道沿い)にあり上杉神社へ参拝に向かう時必ず通り過ぎる場所にあります。もちろん一番に上杉鷹山が目に入ると思いますが、上杉鷹山の座像の隣りに秦逸三、米沢牛の恩人チャールズ・ヘンリーダラスの碑も直ぐ近くにあり、かつて米沢の振興に大きく貢献した偉大な3人の碑を同じ場所で見ることが出来ますので、皆さんも米沢へいらした際は是非ご覧下さい。



三浦龍夫/先週の土曜日、当メトロで長男の結婚式をしました。新沼さんには大変御世話になりました。

板垣喜代志/大久保さん本日はありがとうございました。米山、来年はがんばるゾー。

小泉俊哉/貴重な米山奨学の卓話に感謝して。

長橋正人/大久保委員長の卓話に感謝します。

丹野秀樹/三浦さんの息子さんの御結婚おめでとうございます。お幸せに!

本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	41名	—	18名	—
修正出席	41名	34名	33名	97.06%
他クラブでメイクアップされた会員				



ゲスト卓話

“米山奨学事業は、世界平和に 貢献する奉仕活動です。 奨学生との交流の機会を増やし、 ロータリーに変化を!”

国際ロータリー第2800地区

地区米山奨学委員会 委員長 大久保章宏氏

国際親善と世界平和に寄与するために始まった米山奨学会事業も、半世紀以上の歴史を持つ日本最大の民間国際奨学事業となりました。RIが承認した多地区合同活動であり、その財源はロータリアンからの寄付が支えています。2800地区の全ロータリアンが支えているのです。そして、寄付増進によって奨学生数の増加、それによって奨学会事業の理解促進というサイクルが回って行きます。ぜひ、絶大なるご理解・ご協力をお願いします。世界平和の懸け橋を担う事業で、多くの皆さんが感動できるプログラムです。

ロータリー米山記念奨学事業は、全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す「平和と国際理解の推進」そのものです。

クラブ単独事業として始まった本事業は、わずか5年で日本全国の共同事業へと発展。1967年には文部省(当時)を主務官庁とする(財)ロータリー米山記念奨学会が設立されました。歴史的にも、世界に類を見ない日本のロータリー独自の多地区合同活動となっています。

奨学生一人一人に対して「世話クラブ」が選ばれ、

ロータリーとの交流の起点となります。さらに、世話クラブ会員の中から「カウンセラー」が選ばれて日常の相談役となり、奨学生が安心して留学生活を送れるよう配慮しています。

米山奨学生は、例会や地域奉仕活動への参加、日本の実業人・専門職業人であるロータリアンとの交流を通じて、より深く日本を知り、ロータリーが求める平和の心を学んでいます。ロータリアンにとっても、奨学事業の意義を実感し、視野を広める機会となっています。

国内では民間最大の国際奨学事業です。これまでに支援した奨学生数は、累計で約20,000人弱。出身国は、世界123の国と地域に及びます。これは世界に、地域に誇れる国際奉仕活動です。2800地区全ロータリアンが参加しています。米山の活動を理解頂き、奨学生との交流を深め、国際交流の懸け橋を架けて下さい。宜しくお願いします。



近隣クラブ例会案内

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
山形西 大沼デパート 中山 ひまわり館 天童西 ホテル王将 山形イブニング パレスグランドール	山形南 ホテルキャッスル 山辺 料亭さつき 寒河江さくらんぼ ホテルシンフォニー	山形山形グランドホテル 上山 月岡ホテル 天童東 天童ホテル	山形北 山形グランドホテル 寒河江 グラントール寒河江	山形東 ホテルキャッスル 天童滝の湯
※欠席したらメイクアップ、メイクアップしたら出席委員長までご連絡下さい。				